



栗山英樹「第14回 Dream Cup in Hokkaido」

今年で14回目となる栗山英樹「Dream Cup in Hokkaido」(栗山英樹ドリームカップ実行委員会主催)が7月16日と17日の両日、栗の樹ファーム球場で行われました。栗山、由仁、赤平、岩見沢、石狩の少年野球8チームが参加。父母らの声援を受けながら、選手たちは元気いっぱいプレーしていました。地元の「栗山ロッキーズ」は準決勝で「三川フェニックス」を7対1で下すと、決勝戦では、連覇を狙う「栗沢コンバット」と対戦。準決勝の勢いそのままにヒットや盗塁などで得点を重ね、7対0で勝利し見事優勝しました。地元からは「継立ロビンス」と「角田リトルタイガース」も参加し、「継立ロビンス」が3位になりました。また、17日の閉会式にはプロ野球オールスターゲームを終えた北海道日本ハムファイターズ監督の栗山英樹さんが駆け付け、「今日の試合で感じたことを両親に伝えてください。そして夢をもってこれからもプレーしてください」と激励し、大会に花を添えました。



編集担当者のひとりごと

▼岩内町にU-10サッカー全道大会に行ってきました。目標ベスト8には届きませんでした。勝利を目指して戦い、審判からグリーンカードが出される試合を何度も繰り返して、2日間見ていてとてもわくわくさせてもらいました。夢見心地で眠気と戦いながら高速に乗り現実に戻ってきたら、まず締め切り寸前のマナビイと敵対。これから事業が重なりますが、子どもに負けてはいられません。(北)

▼ファープルの森でオオムラサキが羽化するタイミングを何回も逃してしまいましたが、その場に偶然観光に来ていた埼玉県の山本さんと出会い、写真を提供していただきました。本当にありがとうございました。これがその一枚です。(田畑)

▼今年のくりやま夏まつりは、天候にも恵まれ、人手も多く大変盛り上がりましたね。広報担当としても、久しぶりの好条件だったので2日間、一生懸命に祭りの様子を撮影しました。その様子は表紙と16・17ページに掲載していますのでぜひご覧ください。ただ、その中に打ち上げ花火の写実はありません。今年の夏まつりで悔いが残るのは、この1点です。(杉本)



人のうごき

平成28年7月1日現在 ()内は前月比

人口 12,373 人 (－19) 男 5,792 人 (－5) 女 6,581 人 (－14) 世帯数 5,958 世帯 (－14)

■次号「広報くりやま9月号」の原稿締切は8月15日(月)まで
■提出先：町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501